

本書における対象外来魚

■コクチバス

オオクチバスと合わせてブラックバスと呼ばれる。北アメリカ原産のスズキ目サンフィッシュ科に属する淡水魚で、オオクチバスと同属の近縁種である大正14年(1925年)にオオクチバスと同時に神奈川県芦ノ湖に導入されたが定着せず、1990年代に再び導入された。

主に魚類や甲殻類、水生昆虫などを捕食する。流水域に生息することが多く、オオクチバスが侵入していなかった河川への定着が懸念される。



■オオクチバス

コクチバスと合わせてブラックバスと呼ばれる。北アメリカ原産のスズキ目サンフィッシュ科に属する淡水魚で、大正14年(1925年)に釣りの対象、食用として神奈川県芦ノ湖に導入された。典型的な肉食性の魚類で、魚類や甲殻類を主食とするほか、水生昆虫や陸生昆虫、鳥の雛まで捕食する。



■ブルーギル

北アメリカ原産のスズキ目サンフィッシュ科に属する淡水魚で、アイオワ州を流れるミシシッピ川で採られた個体が昭和35年(1960年)に移入されたとされている。

止水環境や流れの緩やかな河川の下流域に生息し、魚卵や仔稚魚を好んで捕食する。



本書における魚体サイズの記述は、以下に従うものとする。なお、「体長」の表記は特に断りのない場合、「標準体長」を示すものとする。

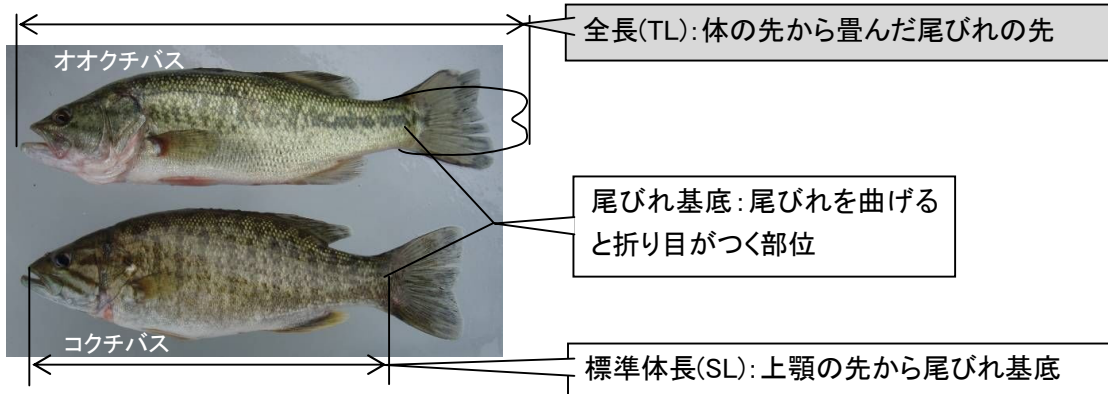


図1 魚体サイズの表記について